

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について

《第9報》

昭島市立拝島第一小学校

校長 石川 博朗

東京都の日ごとの感染者数は依然として高い水準にありますが、先月に専門家委員会が予想していた「最悪の場合、4月中旬に都内で1日に250人が感染する」というラインにはぎりぎり達していません。これまでの東京都民の予防措置が利いているのかもしれませんが、しかし、まだまだ余談は許されません。政府は、本日中にも全都道府県を対象に非常事態宣言を発令し、広域で一層の予防措置を講じていきます。引き続き子供たちの健康と安全に気を付けましょう。

○児童の安全・安心を守る ○学習を継続する

本校の児童やご家族の皆様の健康上の異変に関する情報は今のところありません。今日は、1年生から3年生までを対象に、2回目の学習課題の配布を行いました。今回学習課題等を取りに来られなかった子供たちには、今後、担任から電話連絡をいたします。一方、家庭でお子様のことで不安や心配がある場合は、どうぞ遠慮なく電話で相談してください。お配りしている学習課題は、家庭学習の習慣化や勉強への興味・関心の継続を目的に取組を進めています。必ずやらなければならないという課題ではありません。家庭学習の一環として利用してください。また、NHKや文部科学省、東京都教育委員会をはじめ様々な関係機関から番組や教育情報が紹介されています。そちらの活用もぜひご利用ください。

○教職員の安全・安心に留意する

この臨時休業中は、教職員の安全・安心についても可能な限り配慮し健康を保持するよう努めています。本校では、先週から在宅勤務のシフトを組んで出勤者数を押さえる取組を進めています。ご家庭からの電話相談等で担任がいない場合もありご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。今のところ本校教職員及び関係者の健康上の異変はありません。なお、緊急の際は、本校もしくは昭島市教育委員会までご連絡ください。管理職及び担当が対応いたします。

*所感：朝の出勤の途中で、家族全員で散歩やジョギングに取り組む姿をよく目にします。それぞれのご家庭で工夫して互いの健康に気を付けていることが窺え、嬉しく思いました。「元気ですか？」と子供たちに声をけると、お父さんやお母さんの陰から「はい」と嬉しそうに返事をする子供たちを何とも愛おしく見つめました。まだまだ臨時休業は続きますが、ご家族の触れ合いの好機でもあります。感染に十分に気を付けながら「家族であることの良さ」もぜひ体験させてあげてください。ところで1年生は、「学校が好きです」のおまじないをちゃんとしていますか？（石川）